NIE実践報告

1．タイトル：☆情報をもとに考えをまとめて書こう

2．学校名

北海道網走市立網走小学校

3．実践者名（代表者名）

長屋　樹廣

4．学年

第6学年

5．教科・領域名および受講児童・生徒数

国語「書くこと」　24人

6．単元（本時の学習課題）名

情報をもとに考えをまとめよう

7．目標（狙い）

引用の基本的なルールについて理解し、適切に引用することができる。
自分の考えに説得力を持たせる資料を引用して、推薦文を書くことができる。

8．評価の視点

効果的な資料を引用して、説得力のある推薦文を書いている。

9．年間指導計画における本単元の位置づけと時数
（または、単元展開および時数と本時の位置づけ）

情報をもとに考えをまとめて書こう(8時間)

10．単元（本時）の学習展開（含む時数）と留意点

(1)モデルAとモデルBのどちらの方が説得力があるのかを考えることで、引用の意義について考える。
(2)新型洗濯機についての新聞記事を例に、推薦文を書くために、どのような手順で学習を進めていくのか学習計画を立てる。
(3)資料を使って、引用の仕方を知り、実際に「引用」する。
(4)学習計画と引用の効果、ルールを使って、推薦文の下書きを書くことができる。
(5)引用を使い、下書きを完成させる。
(6)原稿の下書きを読み合い、アドバイスし合う。
(7)原稿を清書し、推薦文を書く。
(8)推薦文を紹介し合う。

11．児童・生徒の反応、感想・意見

推薦文を書くために、新聞記事を「引用」するという明確な目的意識があったために、子どもたちは、新聞を使う意義を理解していた。記事を読み比べすることで、その記事の有用性について感じ取ることができた。

12．成果と課題

新聞記事を引用することで、自分の推薦文に説得力をより持たせることができるなど、「引用のよさ」について学習できたが、新聞を他教科・他領域でも継続的に活用していく必要がある。